



今月の特集

シュンデンタルの入れ歯のはなし

記念すべき“令和”第1回目のニュースレターは、「入れ歯のはなし」をお届けしたいと思います。

私たちの口の中の疾病も時代と共に変化してきました。現在はむし歯が少なくなり、メンテナンス治療で歯科医院を訪れる方も多くいらっしゃいます。

その中で、団塊の世代の皆さまを中心として、まだまだ入れ歯のニーズが高いのが現状です。



シュンデンタルが考える入れ歯治療

● 材料の違い

保険義歯に使用できる材料は限られています。

機能性や設計自由度の高い材料を使う場合は、保険外義歯となります。

“丈夫で、よく噛めて、見た目の優れた義歯”

を製作するためには、保険では対応できないことが多いのが現状です。



● 手間隙の違い

製作に掛かる“時間・技術・労力”の差が、保険義歯と保険外義歯の大きい違いです。

義歯製作が始まると歯科技工士と入念な打ち合わせを行います。

患者さま一人ひとりに合ったニーズやお口の中の条件を考慮し十分に打ち合わせをします。

精密な義歯を作るには「時間」と「技術」が必要です。

“患者さまにとって本当に良い義歯とはなにか”

“毎日使う体の一部として快適に長く使える義歯を製作したい”

シュンデンタルクリニックでは、徹底したこだわりをもって製作したいと考えています。



金属床義歯

床の部分を薄くすることができるため、熱が伝わりやすいメリットの義歯です。
また、自然な装着感や快適感を得ることが特徴です。



バネなし義歯

金属のバネを使用しない審美的な義歯です。
金属アレルギーの方でも問題なく付けることが可能で、従来バネにつく食べカス等も付着することがありません。



やわらか義歯

硬い義歯の裏面を生体用シリコンというクッションで覆う、全く新しい技術の義歯です。
「痛い・噛めない・外れやすい」といった従来の義歯の悩みを解消し、歯ぐきを優しく守ります。



出来れば一生、ご自身の歯で過ごして頂きたいと思えます。
しかし、残念ながら歯を失ってしまい入れ歯治療が必要となった場合は、精密な入れ歯治療をご提供させていただきます。

シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>